

しゃきょう
泉佐野市 **社協**
だより

Izumisano City
Council of Social Welfare
Information



No. 55
2017.5

泉佐野市社会福祉協議会
イメージキャラクター
シャッピー

6/3
(土)

第6回 **ボランティア
フェスティバル** 開催!!

11:00~14:00 場所: いこらもーる泉佐野臨時駐車場



お笑いコンビ スカイブリッジ



歌手 白鳥まゆ



フラナレリア回八

and
more

楽しくボランティアにふれよう!!

こども園杉の子の園児たちによる出し物や、ボランティアグループによる発表、音楽生演奏などステージイベントも盛りだくさん!

色々体験コーナー

車椅子体験や、手話体験、高齢者疑似体験ができます。認知症の方を地域でどのように見守っていくかの体験もあります。



やしそば・フランクフルト・かき氷・
飲み物など模擬店もあるよ!



ボランティアグループ・団体ブース

グループで活動しているボランティアの紹介やその他団体の紹介・出店もあります。

スタンプラリーやお楽しみ抽選会など
内容盛りだくさん♪みなさんお誘いあ
わせの上お越しください。

募集!

社協ボランティアセンターでは、当日と前日の準備でボランティアを募集しています。詳しくは泉佐野市社会福祉協議会までご連絡下さい。

【主なボランティア内容】 準備: テントの設営や資材の納入
当日: 模擬店での調理や運営ボランティア



社会福祉法人
泉佐野市社会福祉協議会

〒598-0007 泉佐野市上町1丁目2番9号
(市立社会福祉センター内・2階)
TEL 072-464-2259 (代) FAX 072-462-5400
<http://izumisanoshakyo.or.jp>

当日、下記の券を
本部席までお持ちいただいた方
先着50名様に
粗品をプレゼント!



ボラフェス
粗品引換券
1人1点

社会福祉法人 泉佐野市社会福祉協議会 平成29年度事業計画

平成 29 年 3 月 27 日評議員会にて、平成 29 年度事業計画を決定しました。

本年度は、社会福祉法人の経営組織のガバナンス強化と財務規律の強化を目的として見直された社会福祉法改正が4月1日より施行されますので、必要な定款・規約改正を行い、新制度に沿って着実に進んで参ります。

また、市立社会福祉センターの旧保健センターへの移転に伴い、本会の拠点も移転することになりますが、引き続き高齢者や障がい者をはじめとして誰もが利用しやすい社協を目指します。

法人運営事業

- 理事会・評議員会の開催
- 理事監事研修会・評議員研修会の開催

地域福祉事業の推進

誰もが安心して暮らせる街づくりをめざし、引き続き市内全地区に設置している 14 地区福祉委員会およびその支部福祉委員会への支援を行います。

- 各種連絡会の開催
- 講習会・講座・研修会等の開催
- 活動実績に応じた助成金の交付
- 地域福祉活動計画の中間評価・見直し
- 学校における福祉教育の推進 等

災害に強い街づくり事業の推進

災害対策を通じた地域のつながりづくりをめざし、地域の自主防災組織への支援を行うとともに、災害時避難行動要支援者に対する個別避難支援計画の策定を促進していきます。また災害ボランティア事前登録者とともに、平時からの防災意識の高揚と発災時の迅速な対応ができる体制の構築を目指します。

ボランティアセンター事業の推進

社会福祉センター移転に伴う各種事業の開催場所見直しを行いながら、市民のボランティア活動への理解と関心を高めるための各種事業を行います。

- ボランティアセンター運営委員会の開催
- 善意銀行の PR と年間配分計画の答申・払出し
- 大阪府ボランティア保険の窓口業務
- サロン・ド・ボランティアの開催
- 登録ボランティアグループへの支援
- 夏のボランティア体験プログラム実施
- ボランティア入門講座の開催
- シャッピー喫茶の運営
- ほっとサロンの開催
- 社協チャリティバザーの開催
- 社協ふれあいクリスマス会の開催
- 障がい児者ふれあいボッチャ交流会及びボッチャスクールの開催
- ボランティアフェスティバルの開催 等

総合相談事業の推進

- 心配ごと相談所の開設
- 心配ごと相談所出張相談所の開催
- 相談員連絡会及び研修会の開催

コミュニティソーシャルワーカー (CSW) 事業の推進

複雑な課題を抱えた方への支援を行うために、地区福祉委員会や民生委員児童委員、各関係機関との連携によるネットワークを構築し、地域における要援護者の発見・つなぎ・見守りの機能強化を図っていきます。

また基幹CSWとして市内の社会福祉法人に配置されている地区担当CSWの後方支援やスーパーバイズ等を通じて、CSWの資質向上を図ります。

在宅福祉活動の推進

- 福祉車両および車イスの貸し出し
- 有償協力員派遣事業（おたがいさまの会）の運営

地域包括支援センター事業の推進

新総合事業が導入されることから、高齢者が地域で安心して生活が続けられるよう、高齢者一人ひとりの常態に応じて保健・医療・介護・福祉分野の連携を図り、さまざまな地域の資源などを統合したケアを継続的に提供するための地域包括ケアシステムの構築にむけて事業を展開していきます。

- 地域包括支援センター業務
- 認知症総合支援業務
- 介護支援サポーター支援事業 等

基幹相談支援センターグループ事業の推進

- 基幹相談支援センター事業
- 障がい者虐待防止センター業務
- 権利擁護支援センター業務
- 障害支援区分認定調査業務

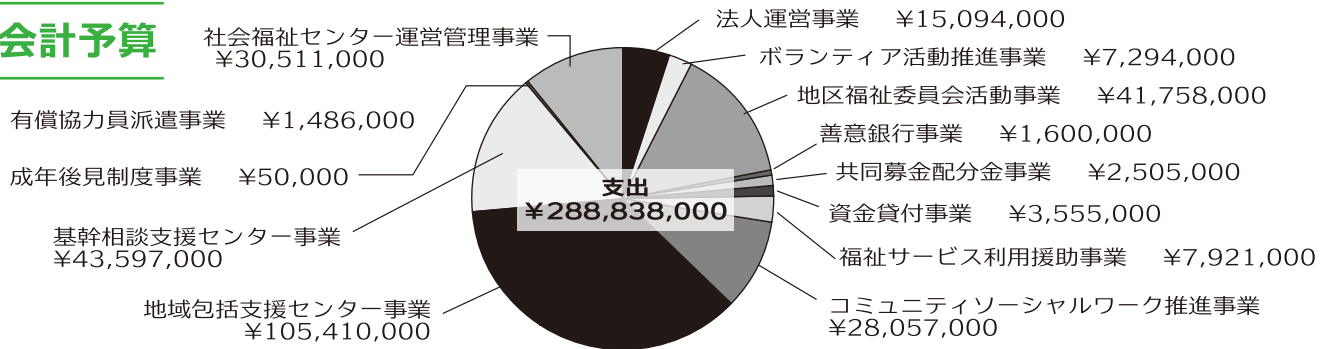
日常生活自立支援事業の推進**共同募金事業の推進****低所得世帯への支援**

- 大阪府生活福祉資金等の貸付業務の実施

市立社会福祉センターの管理運営

地域福祉を推進する活動拠点として、また住民の福祉活動推進の場である社会福祉センターの管理運営は、泉佐野市から本会が受託して 12 年目を迎えます。10 月末に予定されている施設移転後も同様に市民に親しまれる「福祉センター」となれるように運営します。

一般会計予算



会長挨拶

平成29年度第1回理事会において、社会福祉協議会会長に麻生川敏行理事が選出されました。



社会福祉協議会
会長 麻生川敏行

この度社会福祉協議会の会長を拝命いたしました、その重責に身の引き締まる思いをいたしております。

社会福祉協議会は、地域の福祉を推進すると位置づけされておりますが、それには、地域の皆様の理解とご協力が不可欠となります。

今、各地区で年に1回ですが「地域のくらしを話す会」を開催し、地域の課題と解決策について地域の皆さんにお話ししていただいておりますが、自分の地域を良くしたいとの思いを強く持っておられることに明るい未来を感じます。

皆様の住んでおられる地域を住んで良かったと思える町に、また子供たちの時代になっても住みたいと思える町を皆さんとともに知恵を出し合って築いて参りたいと思っておりますので、今後も引き続きご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

こんにちは！ CSW (コミュニティソーシャルワーカー) です。

CSW (コミュニティソーシャルワーカー) は、地域のみなさんの悩みごとや困りごとの相談に応じ、関係機関等と連携しながら一緒に解決に向けて取り組む相談員です。

各地域担当の CSW をおおむね中学校区に配置し、社会福祉協議会では下記の地域担当及び市内全体の調整役を担っています。



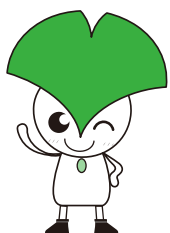
お気軽に
ご相談ください!

中学校区	配置施設 (法人)	電 話 F A X	担当
佐野中	泉ヶ丘園 (社福) 泉ヶ丘福祉会	TEL 458-2100 FAX 458-0500	高井 須藤
第三中	ホライズン (社福) 水平会	TEL 460-2020 080-6192-4342 FAX 460-2670	内野
新池中	(社福) 泉佐野市 社会福祉協議会	TEL 469-2155 FAX 462-5400	松崎
日根野中 長南中	ラポート ともえ (社福) 常茂恵会	TEL 490-2030 FAX 490-2033	竹田

支援につなげる取り組み ～ネットワークの広がり～

●市内小中学校との連携

不登校、障がいのある保護者への支援、経済的困窮、家庭環境の調整など、小中学校が日頃の子どもの様子を通じて、生活課題の存在をキャッチする場合があります。学校だけでは解決しにくい課題については、CSWが学校と連携・協力をして一緒に課題解決に向けて支援を行なっています。



マークを知ろう

まちの中や建物などで見かける障がいにかかわるマークには次のようなものがあります。

障がい者のための国際 シンボルマーク



障がいのある人が利用できる建物や乗り物であることを表す世界共通のシンボルマークです。

盲人のための国際 シンボルマーク



視覚障がいを表す世界共通のシンボルマークです。

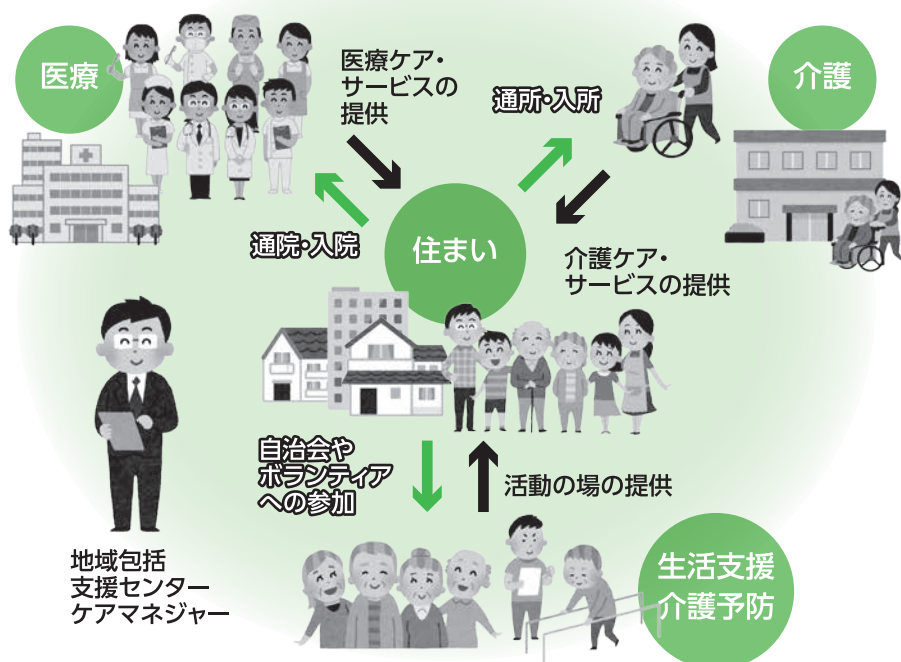
聴覚障がい者のための国際 シンボルマーク



聴覚障がいを表す世界共通のシンボルマークです。

住み慣れた地域で 自分らしい暮らしを続けるために

地域包括ケアシステムのイメージ



新聞やテレビ報道でも伝えられている通り、日本では人口減少と少子高齢化が進んでいます。

このような状況を背景に、介護保険制度の改正では、介護保険サービスの充実だけではなく、高齢者の生活基盤である「地域づくり」や「人とのつながりづくり」に重点が置かれるとともに、“住まい、医療、介護、予防、生活支援・介護予防”が一体的に提供される地域包括ケアシステムが進められています。

今後は、従来からの地域の支え合いを基盤としながら、必要な時に介護サービスが使えるように、地域と制度の支えが両輪となって地域づくりを進めていく必要があります。

地区 福祉委員会 活動紹介

ようこそ 松風台サロン(カフェ)へ

年齢、性別、障がいのあるなしに関わらず、誰もが交流できるサロン(カフェ)が松風台の会館でオープンしました。飲み物(コーヒー、お茶など)、お菓子をご用意していますのでお気軽に参加ください。

日時 毎月第2金曜日 15:00~17:00
(出入り自由)

主催 松風台福祉委員会

対象 松風台の住民であればどなたでも参加できます

参加費 無料

福祉委員さんに インタビュー

【サロンを始めたキッカケ】

住民のつながりが薄れている昨今において、松風台では元気塾(介護予防教室)の参加者から住民が集まれる場所が欲しいというご意見をいただきました。茶話会を通じて住民のつながりを持ちたいという思いと、住民からの思いが通じて松風台サロンがスタートしました。



平成 28 年度 高齢者虐待早期発見・ 見守りネットワーク研修会に 関係団体・介護事業所から 67 名が参加!

養護者（家族など）による高齢者虐待の通報数は、平成 27 年度に全国で 2 万 6688 件（対 65 歳以上人口比 0.07%）と毎年、増加傾向にあり、泉佐野市でも平成 27 年度に 53 件（同 0.22%）の通報をうけ、社協地域包括支援センターが調査や家庭の相談支援にあたりました。泉佐野市の高齢者人口に対する高齢者虐待の通報の比率は、全国平均よりも大幅に高い傾向にありますが、これは、今回の研修などを通じて、市民のみなさまや介護事業所などが高齢者の暮らしと安全を守るために、早めに地域包括に相談いただいている結果＝高齢者虐待を見逃さない地域づくりを行ってきた成果だといえます。高齢者虐待の



おかしいな?と
思ったらすぐ相談を!



通報は、高齢者とその家族を支援するきっかけになります。「おかしいな?」と思った段階から地域包括や市にご相談くださいますようお願いいたします。

チェック指標を
ご活用ください!

平成 27 年度に作成した介護従事者向けの「泉佐野市高齢者虐待予防サポートファイル」がリニューアルしました! 随時配布しておりますので事務所お立ち寄りの際はぜひ手にとってみてください!

地区 福祉委員会 活動紹介

つるはら ふれあいサロン

北中地区福祉委員会・鶴原支部では、主に 65 歳以上の一人暮らしの方を対象に、楽しいひとときを過ごす場として、ふれあいサロンを開催しています。毎月違うプログラムと、お菓子・コーヒーや紅茶で話を花を咲かせます。

取材した日は、生け花・フラワーアレンジメントでした。

日時 毎月第 2 木曜日 13:30~15:00
場所 鶴原町会館
対象 65 歳以上の方



●泉佐野市介護支援サポーター事業● 介護支援サポーター研修会のお知らせ

介護支援サポーターとは

目的

「元気な高齢者」の社会参加活動（介護支援など）を促進し、自らの生きがいと健康づくりの推進を目的としています。

活動内容

介護施設などでの施設利用者の日常生活補助、趣味の指導、話し相手、施設主催行事の補助など。（身体介護は除く）

対象者

介護保険で要支援・要介護認定を受けていない泉佐野市在住の 65 歳以上の方。

活動の流れ

興味が出たら
まずは… 研修申込

研修受講
サポーター
登録

活動開始!
(1日1回
1スタンプ)

研修会

日時 平成 29 年 5 月 23 日 (火) 13:30~15:30
場所 社会福祉センター 2 階 会議室
内容 「介護支援サポーターとは」「認知症の理解」等
申込メ切: 5 月 19 日 (金)

介護支援サポーターさんの声 「初めて施設に行くのは緊張したけれど、行ってみたら施設の人も親切で気持ち良く活動できました」

研修申込・お問い合わせはお気軽に!
地域包括支援センター TEL: 072-464-2977



平成28年度 善意銀行報告

こんなに多くの善意が届きました！

善意銀行は、「広く地域住民の善意による金銭及び物品の寄託を受け、これを地域の社会福祉の発展に寄与すべく適正に配分・運用すること」を目的に、昭和41年4月に設置されました。

地域住民の皆様からの善意の金銭や物品の預託を受け、それを地域の福祉活動のために払出しを行っています。

平成28年度 善意銀行寄付者

人生道場	1,200,000円
松浪世喜子	1,000,000円
日王株式会社	300,000円
退職公務員連盟泉佐野支部	159,014円
匿名	60,000円
泉佐野モラロジー事務所	30,000円
谷口誠亮	10,000円
ともC	5,000円
朝日新聞サービスアンカー ASA熊取佐野東	3,570円

障害者福祉のために(指定) ↓

泉南ブロック青少年赤十字指導者協議会	59,000円
--------------------	---------

物品寄付

池藤織布株式会社	布3ロール
全日本空輸関西空港支店 (TeamKIXひまわり委員会)	ペットボトル キャップ136kg
株式会社ダイナム 大阪泉佐野店	雑貨他一式 (427点)

ボラフェスへ指定↓

出口辰弥	おこめ券(1kg×4枚)、図書カード (500円×2枚、1000円×2枚)
------	--

(順不同・敬称略)

善意のご厚志ありがとうございました。

善意銀行の
使いみち

払出し申請

ボランティアセンター運営委員会による審査

皆さんの善意でこんな事業ができました！

■ ボランティアフェスティバルの開催経費に！



ボランティア活動について市民が知り、参加するきっかけづくりになるとともに、多様な人たちの交流と社会参加の場をつくっています。

■ 心配ごと相談所の運営に！

ボランティア相談員があなたの悩み事をおきします。



事前予約不要・相談無料・秘密厳守

【日時】 毎週月曜日 午後1時～4時

【場所】 社会福祉センター 2階相談室

■ 障がい児ふれあいクリスマス会に！



障がいや家庭環境によってクリスマス行事に参加しにくい子ども達が安心して参加でき、クリスマス気分を味わうことができるようにボランティアの方々の協力によってクリスマス会を開催しています。

■ 障がい者ふれあい交流会や障がい児サマースクールの助成に！



福祉施設や支援学校と自宅以外で遊ぶ機会の少ない障がい児者の方々の余暇活動の充実と、障害者理解の促進のための交流事業を行っています。

報告・広報

寄託・払出の内容については本会ホームページや社協だより等でお知らせします。

社協登録ボランティアグループ紹介



リフォーム なでしこ

毎週水曜日に活動しています。特に毎年社協から依頼されているのが、ふれあいクリスマス会のプレゼントです。去年はナップサックを120個作りました。今年はポーチを春から秋にかけて120個作ります。子どもたちが喜んでくれるように今年も頑張ります。



お問い合わせ

泉佐野市社協ボランティアセンター 住所：泉佐野市上町1-2-9 電話：072-462-2259

泉佐野市社会福祉協議会

検索

ボランティアセンター 登録施設紹介⑤



活動の申込み受付はサロン・ド・ボランティアが社協ボランティアセンターで行っています。

～ふふふ～

【事業案内】

常時支援を必要とする障がい者の方が安定した生活を営めるように、日常生活上の支援・介護や生産活動等の機会を提供します。

【ボランティア内容】

タオルの箱詰めや折りの作業手伝い・畑作業手伝い

【活動日時】（活動内容によって日時は変わります）

月～金 10:00～15:30（作業補助）

毎週火曜 10:00～12:00（畑作業）

電話番号 072-461-2264

住 所 大阪府泉佐野市葵町2-4-22



～ほっとひと息～ ほっとサロン

毎月第2金曜日午後1時30分から社会福祉協議会2階でレクレーションやみんなでお茶をしながらおしゃべりする会を開催しています。最近では川柳に挑戦したり、懐かしの名曲を歌ったり、誰もが楽しく過ごせる会になっていますので、興味のある方はぜひご参加下さい♪

日 時 5月12日（金）紙芝居

6月9日（金）オセロ大会

時 間 13:30～15:30

場 所 社会福祉協議会 2階 作業室



リサイクル資源募金活動！

～すてればゴミ！！わければ資源！？～

ペットボトルのキャップを集めて、事件や事故に巻き込まれた子どもたちの支援や、予防可能な病気で命を落としているたくさん子どもたちを救えます。受付は泉佐野市社協ボランティアセンターまで。



※ペットボトルの
キャップのみに
なります。

キャップ以外の物（醤油や油など）は受け付けません。また集める際には洗ってください。

（汚れから虫が寄ってきます）

※ペットボトルキャップ以外の物が入ると分別しなくてはなりません。そのため多く入っている場合は、集めて頂いた物を廃棄することになりますのでご了承ください。

平成28年8月～平成29年3月累計199.2kg
ご協力いただきありがとうございました！



今年もやります!! 市民後見人オリエンテーション

日時 6月24日(土) 14:00~16:30

場所 泉佐野市立社会福祉センター 3F 大会議室

市民後見人とは、弁護士や司法書士と同じように家庭裁判所から第三者後見人として選任された、ボランティアの市民がしている後見人のことです。

市民後見人になるには、大阪後見支援センターの養成カリキュラムを修了し、後見人候補として名簿登録(=バンク登録といいます)した人の中から選ばれるので、特別な資格は必要ありません。

泉佐野市では、現在2名の方が市民後見人として活動しています。

市民後見人の役割は…

認知症や知的障がい・精神障がいなどで判断能力が十分でなくても、その方たちが地域で安心して暮らせるよう、市民ならではの立場を生かし暮らしをサポートします。



実際、どんなことをしているか?

- 週 1 回程度、被後見人に会いに行く
- 入所先の施設で、被後見人の出納帳を確認したり、必要な支払いをする
- 被後見人が高齢者の場合、介護保険サービスの利用状況をケアマネジャーに確認する
- 半年に 1 回、家庭裁判所への書類提出に向けて、日頃の活動を記録し、書類をそろえておく(「専門相談」として大阪後見支援センターが出張してきて、一緒に確認します)
- 入院になった時は、被後見人に代わり入院書類に記入する(注: 入院の保証人や手術への同意は、後見人の権限ではないので、おこないません)

*市民後見人になるためには、まずオリエンテーションへの参加が必要です。

あなたの「困った」をお手伝い おたがいさまの会

29年度 利用会員・協力会員募集!!

病院のつきそいや、庭やお墓の掃除など、日常生活の困りごとを会員間の助け合い(有償)で解決する法律に基づかない取り組みです(身体介助、移送は行いません)。

協力会員

20歳以上で活動趣旨を理解いただいた方
年会費: 1,000円

利用会員

日常生活でお困りの高齢者・子育て世帯等
年会費: 500円
利用料: 1時間あたり850円
(協力会員に750円が支払われます)

平成29年度 河原林富美福祉基金配分 申請受付のご案内

大阪府共同募金会では、河原林富美福祉基金により、社会福祉推進事業の支援でこれまであまり手を差しのべていなかった福祉の狭間の事業や福祉の周辺領域で支援を要する事業に対する配分申請を受付けます。

申請書受付期間=平成29年5月31日(水)まで

詳しくは、大阪府共同募金会ホームページ
<http://www.akaihane-osaka.or.jp>を
ご覧ください。

赤い羽根おおさか

検索

問合せ 大阪府共同募金会
(☎06-6762-8717/fax06-6762-8718)
(E-mail ai-kibou@akaihane-osaka.or.jp)

※Eメールでのお問い合わせの場合は、件名に「配分申請について」と明記してください。

平成29年度 共同募金配分申請受付 (平成30年度事業対象)

大阪府共同募金会では、大阪府内で行う民間社会福祉事業、更生保護事業、その他社会福祉を目的とする事業を行う法人・団体に対する配分申請を受付けます。

申請書受付期間=平成29年5月1日(月)~19日(金)まで

相続・遺言・贈与・成年後見の 無料相談会

【日時】 5月20日(土)・6月17日(土)
午後1時~4時30分

【場所】 社会福祉センター 2階会議室
【内容】 行政書士による無料相談会

要予約
先着10名

【連絡先】 くらし相談センター
☎072-458-1055
(受付平日 10 時~17 時)

有料広告募集

社協だよりに広告を載せませんか?

1枠(縦44mm×横57mm)
1回 1万円(発行部数/約3万部)

詳しくはお問い合わせください

☎464-2259

社協・地域福祉グループまで

社協の各部署の連絡先

代表・地域福祉グループ
ボランティアセンター・民児協事務局
☎072-464-2259

地域包括
支援センター
☎464-2977

福祉センター
☎464-2563

基幹相談支援センター
あいと
☎464-3830

相談支援グループ
(CSW)
☎469-2155